

かけがえのない命を守りたい

9月は自殺対策推進月間です

国では毎年「9月10日から16日までの1週間」を自殺予防週間としています。新潟県は、自殺者数および自殺による死亡率ともに全国ワースト上位に位置するなど、全国水準よりも常に高い値で推移しています。このことから新潟県では「自殺予防週間」ではなく、9月の1か月を、自殺対策の諸事業を集中的に実施する新潟県自殺対策推進月間としています。

市では「村上市自殺予防行動計画」に基づき、今年度「自殺予防フォーラム」(詳細は下記参照)をはじめとするさまざまな自殺を防ぐための事業を実施していきます。

また、昨年は、ゲートキーパー養成研修を実施しました。ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげる)を図ることが出来る人のこと、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

私たちにできることは、自殺に傾いている人のサインに「気づく」ことです。市民一人ひとりがゲートキーパーとなり、温かい目と心を持ち、周りで悩んでいる

人や困っている人に「気づく」ことができれば、うつ病や自殺者が減っていくのではないのでしょうか。

ゲートキーパー養成研修を受講して



遠山イネさん (金屋)

民生委員として活動する中で、地域の人の話を聴くことが多い私ですが、悩みや問題を抱えている人の問題を直接解決できるわけではありません。

私の役割は、専門機関や市役所の担当課につなげることなので、対象者との関係が切れないよう、どうつなげていけばいいかを、考えながら話を聴いています。講義で勉強したように、その人が言いたいことを何でも言い出せるように、まずは、話をよく聴く、「傾聴する」ということが大事だと思います。

【村上市自殺予防メッセージ】

ともにめざす いのちを大切にふる郷を

自殺予防フォーラムを開催します

市内でも、自殺により年間20人前後の尊い命が失われています。しかも、自殺死亡率では新潟県・全国を大きく上回っている状況です。自殺を防ぐために私たちは何ができるのかを、一緒に考えてみませんか。

と き 平成27年9月27日(日) 午後1時30分～4時

ところ 教育情報センター 視聴覚ホール **入場無料**

- 内容 ①講演 『みんなでのちを守りたい』
～自殺を防ぐために、私たちができること～
講師 清水 康之 氏
特定非営利活動法人自殺対策支援センター
ライフリンク代表
- ②表彰式 ・自殺予防啓発標語 ・自殺予防啓発ポスター
- ③取組紹介 ・NPO法人 自殺防止ネットワーク風
・新潟いのちの電話

その他 申し込みは不要です。直接会場へお越しください

●問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎53-2111(内線261)

